

各 位

上場会社名	クニミネ工業株式会社
代表者	代表取締役社長 國峯 保彦
(コード番号	5388)
問合せ先責任者	取締役経営戦略部長 小山 孝志
(TEL	03-3866-7255)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,132	537	667	421	34.38
今回発表予想(B)	10,730	1,040	1,220	730	59.61
増減額(B-A)	598	503	553	309	
増減率(%)	5.9	93.7	82.9	73.4	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	10,023	552	674	421	34.44

#### 修正の理由

売上高につきましては、ベントナイト事業のうち鑄物関係が、主納入先である自動車業界において、エコカー補助金終了時の駆け込み需要の反動減の影響を慎重にみておりましたものの、新興国向けの輸出等により生産台数の落ち込みが想定ほどではなく、建機等についても新興国や資源国向けの需要増大が著しく、大幅な増収となる見込で、都市土木や公共工事等の低迷が続く厳しい土木建築関連向けや、価格競争が厳しいペット関連向けの減少を補い、当初予想を上回る見込であります。また、アグリ事業につきましても、従来型殺虫剤に加え新規剤も当初予想を上回って順調に受託できる見込となり、予想額より5億98百万円増の107億30百万円となる見込であります。

営業利益につきましては、採算性の良いアグリ事業の増収見込に加え、エコカー補助金の延長効果を慎重にみて、設備投資の抑制やコストダウンの諸施策等固定費削減に取り組み、当社および鉱山関係の子会社の採算性の改善が進んでいたところに、ベントナイト事業における生産数量の増加による固定費の吸収効果等もあり、予想額より5億3百万円増の10億40百万円となる見込であります。

経常利益につきましては、営業利益の上方修正に加え、米国連結子会社(トランス ワールド プロスペクト コーポレーション)において出資先からの配当収入増が見込まれることや、受託製造中止に伴う設備負担額の受取補償金32百万円等が発生したこと等により、予想額より5億53百万円増の12億20百万円となる見込であります。

当期純利益につきましては、経常利益の上方修正により、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額26百万円を一括で特別損失に計上しましたものの、予想額より3億9百万円増の7億30百万円となる見込であります。

以 上